

第164回運営委員会概要 平成28年6月15日(水) 18:30~20:30

◆会場：柏崎原子力広報センター 1F実験室

◆出席委員：桑原会長・高桑・竹内・武本・千原委員

出席委員 5名

(欠席委員：石坂・高橋(武)・高橋(優)・内藤委員)

欠席委員 4名

◆オブザーバー：原子力規制委員会(平田所長・藤波副所長)

エネ庁(日野所長)

柏崎市(砂塚主任)

東京電力(株)(須永副所長・佐藤英RC・山田GM・中林G・米澤G)

◆事務局：(公財)柏崎原子力広報センター/松原事務局長・石黒主事

次回以降定例会内容について(5月、6月、7月)

7月：第157回定例会(第1水曜日)7月6日(水)18:30~20:50

6月15日(水) 運営委員会

8月：第158回定例会(第1水曜日)8月3日(水)18:30~20:50

7月20日(水) 運営委員会

9月：第159回定例会(第1水曜日)9月7日(水)18:30~20:50

8月17日(水) 運営委員会

◆7月定例会以降の内容について

〈議長〉7月定例会の内容について。

定例会の7月6日、長岡技大の学生との対話集会が行われ、8名の委員が参加する。その対話集会の報告をしていただき、という内容は前回の運営委員会の中で出されている。その他にテーマとして挙げたい内容はあるか。

〈委員〉前回定例会の防災の内容の中で、柏崎市、刈羽村が全戸に配布している防災ガイドブックがあった。これをもう一度委員が読み込んで、聞いてみたいこと、疑問点を考えて市や村に質問したり、意見を伝えたりという時間を設けてはどうか。

(委員賛成・了解)

〈議長〉次回定例会の案内をする時に、事務局から各委員へ、ガイドブックに目を通しておくこと、必要なら持参してもらいたいこと、を伝えてもらいたい。※

(事務局了解)

〈事務局〉刈羽村と、柏崎市ではガイドブックに違いがあるが。

〈委員〉最終的には防災なので根本的には同じ。それぞれが聞きたいことを聞き、意見を述べればいいのではないか。

〈議長〉オブザーバーの方たちにも関連で質問などが出されるかも知れないが、答えられるところは答えていただき、答えられないものについては次回ということをお願いしたい。

(委員賛成・オブザーバー・事務局了解)

〈委員〉第三者委員会の報告はどうなっているか。

〈東京電力〉明日、第三者委員会から東京電力に報告が提出される予定であるが、これを受けて当社として内容を精査する必要があることから先が分からないが、当社としても、しっかりと説明をさせていただきたいので、次回の運営委員会の中で検討していただきたい。

〈議長〉それでは、第三者委員会の報告は仮に8月定例会時ということでよいか。  
(委員賛成・了解)

〈議長〉では、8月定例会のテーマは大まかに「第三者委員会の報告と質疑応答」ということで、7月の運営委員会時に確認するものとする。

#### 地域の会情報誌「視点」について

視点第79号(第155回定例会分)について運営委員で事務局案の内容を確認。第155回定例会は、フリートークの内容がメイン。市民に向けて発行する目線から改善を行なった。

#### その他

##### ◆地域の会情報誌「視点」の配布方法の変更要望について

〈会長〉6月1日、地域の会委員3名と事務局、市の防災・原子力課担当と「視点」の配布方法について協議を行った。

市の配布物の減量化に伴い、「視点」は今年2月から新聞の折込チラシでの配布になったが、新聞折込では全戸に行き渡らず、他のチラシに紛れ市民の目に触れる機会が減ったという意見が委員から出ている。以前のように広報と一緒に市の配布物として全戸への配布をお願いできないか、市の担当者と協議を行ったところ、市の担当者からは、「今年度は既に予算が決まっているため、今年度からの配布は難しい」とのこと。以前のような全戸配布に戻してもらうためには、戻してほしいという市民からの意見、地域の会からの意見をまとめ、市に要望書を提出することが必要。また、市の配布に戻してもらうには、配布経費を市の次年度予算に計上する必要があるため、10月頃までに、事務局で意見を集約し、市に提出したうえで協議することが必要である。

さらに、「視点」を現在と同じ内容で戻すのではなく、サイズ、見やすさ、発行回数など中身を工夫することも必要とのことだった。

〈事務局〉他の委員さんへの説明をどのように行うか。

〈会長〉本日配布した資料を他の委員さんにも配布、一読していただいた後、補足説明を行いたい。

(委員賛成・了解)

##### ◆地域の会委員の通算任期10年に関する方向性について

〈会長〉任期の件について、第6期での話し合いの状況を聞くため、前会長と懇談を行った。

6期での話し合いの中で、10年というのは委員の中での紳士協定のようなもので会則には盛りこまなかった。第7期委員の推薦依頼には、任期を10年限度とする文言が含まれていた。

今後も通算任期10年というのは守るべきものとして委員、推薦団体の共通認識としたい。

##### ◆柏崎刈羽原子力発電所の見学について

〈議長〉昨年は、7月12日(日)に発電所見学を行い、7名の委員が参加した。今年は見学するか。

〈委員〉まだ見ていない新しいポイントはあるか。

〈東京電力〉新しいものはないが、訓練の様子を見ていただければと考えている。

〈委員〉全委員にアンケートを取った方がよいのではないか。

〈議長〉それでは、事務局と東京電力と打ち合わせをしていただき、土日(発電所見学)での開催、平日(東電の訓練見学)での開催、簡単なコースなどを提示していただき、次回定例会時に委員の皆さんへ、アンケートというかたちで提案をお願いしたい。

(委員賛成、事務局・東京電力了解)

◆今年度の勉強会について

〈議長〉 昨年は11月に、長岡技大の大塚准教授に講演をお願いした。今年はどうするか。  
〈委員〉 前回の運営委員会で、「発生源情報がわかる」というような研究をされている新潟大学教授の話の聞いてみたい、という意見があった。  
〈議長〉 皆さんからアンケートなり、意見集約をしたほうがよいのではないか。次回定例会の時に、見学会のアンケートと一緒に意見を書いていただくことにしたい。  
(委員賛成・事務局了解)

◆情報共有会議の開催場所の選定について

〈議長〉 毎年会場としている、産業文化会館が改修で使用できないため、早期に予約しなければならない関係で考えておかなければならない。  
7月の運営委員会で決定することとして、それまでに事務局から会場の予定や懇親会との絡みを考えて情報収集をお願いしたい。  
(委員賛成・事務局了解)

◆非公開でのフリートーク開催について

〈議長〉 フリートークは11月開催を目途として、内容などについては今後も検討を重ねていく、ということによいか。それに伴い、勉強会を12月開催という日程で予定したいと思う。  
(委員賛成・了解)

◆運営委員の追加について

〈委員〉 運営委員会に出席する委員の数が毎回少ないことから改善が必要なのではないか。  
〈委員〉 今後、参加することが難しい、という連絡をいただいている方もいる。  
〈委員〉 一般委員の方から運営委員会を見学していただく、ということを行っているが、一般委員の方たちから毎月交代で運営委員会に参加いただく、というのはどうか。  
〈委員〉 委員のリストを事務局から作成してもらい、会長が2名から3名の委員を月ごとに指名していただいて、運営委員会に参加していただくにはどうか。  
〈議長〉 次回定例会時に会長から提案していただくこととした。毎月参加していただく委員は意見交換には参加するが、決定権はなしとする。  
(委員賛成・了解)

【次回予定】

〈7月定例会タイムスケジュール〉

18:30～19:30 前回定例会以降の動きと質疑応答  
(東京電力、規制庁、エネ庁、新潟県、柏崎市、刈羽村)  
19:30～20:30 柏崎市、刈羽村発行の「防災ガイドブック」より、原子力防災に関する意見交換  
20:30～20:50 その他

**※委員はガイドブックの持参をお願いします!**

次回以降日程について

第157回定例会	7月6日(水) 18:30～20:50
第165回運営委員会	7月20日(水) 18:30～20:30
第158回定例会	8月3日(水) 18:30～20:50
第166回運営委員会	8月17日(水) 18:30～20:30
第159回定例会	9月7日(水) 18:30～20:50

以上